

寺報

No.586

平成28年6月

蓮華寺
發行

御聖訓

釈迦^{しゃか}仏^{ぶつ}と法華^{ほっけ}經^{きやう}の文字^{もんじ}とはかわれども、心^{こころ}は一つ也^{ひとなり}。然^{しか}れば法華^{ほっけ}經^{きやう}の文字^{もんじ}を拜見^{はいけん}せさせ給^{たま}うは、生^{しょう}身の釈迦^{しゃか}如来^{にょらい}にあい進^{まい}らせたりとおぼしめすべし。

『四條金吾殿御返事』

父の日



(解 説)

お釈迦様は自ら、『仏教』の中での結論はすべて法華經に説かれていると断言されました。それは、お釈迦様がこの世にお出でになられた目的は、我々をお救いになる事であり、その教えが法華經の中に集約されているからなのです。つまり、お釈迦様の命は法華經そのものであり、その法華經の魂はお釈迦様そのものなのです。文中の「心は一つ也」とは、お釈迦様即ち法華經法華經即ちお釈迦様という事です。だから、我々が毎日法華經を拜し読誦するという事は、毎日お釈迦様を拜み仰いでいるという事になるのです。それは、今ここに生きて、ここにおわしますお釈迦様にお会いしている事なのです。日蓮大聖人は、これ程までに素晴らしいお力のある法華經を、なぜ人々が捨て、他の經典を用いるのかと疑問を抱き、法華經信仰の重要さを説く為に立ち上がったのでした。そして、法華經を命がけで信仰する『南無妙法蓮華經』のお題目を信唱受持する事こそが、我々には最も大切であると教えられたのです。

聖徒団定時総会

『県内寺院参拝と懇親会』のお知らせ

日 時：六月二十六日(日)

集 合：蓮華寺・午前八時【時間厳守】

バ ス：出 発：午前八時半

場 所：参 拝：『龍本寺』(むつ市)

懇親会：『むつグランドホテル』

費 用：五、〇〇〇円

②ご開帳料、入館料、昼食代、交通費等を含む。

募 集：九十名(どなた様でも参加出来ます)

持 参 品：数珠、聖徒団のタスキ、霊神符

注意事項

一、龍本寺での供養・祈願は、当日の朝受付です。

* 供養・祈願・・・各五百円

一、必ず霊神符【毎月のお守り】を着体してきて下さい。

一、参加者は、全員聖徒団のタスキを使いますのでこの機会にお求め下さい。

* タスキ・・・三千元(事務所迄)

檀信徒研修会のお知らせ

六月十八日(土)

聖典の読誦と唱題行

担当・・・住職上人

*『聖典の読誦(三十分)と唱題行(三十五分)』

☆お題目は七百回以上唱えられます。

時 間：午後七時より

場 所：小本堂(お通夜の場合変更)

持 参 品：聖典(事務所にて)・数珠

* 月一度の修行ですので、どうか皆様もこの機会を逃さずお経とお題目唱え、頑張つて参加して下さい。

②足の悪い方は、イスや安座にてお経・お題目を唱えて結構です。

霊 断

檀信徒の皆様で、何か困り事や悩み事がありましたら、迷わずに蓮華寺までご相談下さい。

日蓮宗に伝わる秘法『九識霊断法』にて当山僧侶が解決、ご指導します。

なお、宗旨宗派は問いません。 ☎776-5840

【相談料は原則として一件三千元となります】

護持会総会開催さる

去る五月十二日午前十一時より、蓮華寺護持会役員によります平成二十八年度総会が開催されました。

住職上人御導師の元、参加者全員でお勤めの後、『山本 基』護持会々長の議長により議事は進行され、僧侶・役員の見解に始まり、平成二十七年度の収支決算と平成二十八年度の予算審議、伝道・奉仕・教宣の各部の活動などについて協議が行われました。

特に決算では、昨年度の護持会費の未納分もじよじよに納められ、順調にきているとの報告がありました。そして、来年度の予算に「諸修理積立金」がまた設ける事が出来るといううれしいお知らせもありました。護持会は会員の貴重な会費によって運営されていますので、これからも役員が中心となり、檀信徒の皆様により以上のご協力を戴くように働きかけていく事が、大切であると決議されました。

なお、三月現在の正確な会員数は、昨年度より【二十四】人増えまして【四、六六二】人となりました。

このように会員数は増えてきていますので、来年度に

は更に良い方向に向うのではないかとこの期待を持ち、今年度の総会は無事終了する事が出来ました。

皆様のご尽力に心より感謝致します。どうか檀信徒の皆様も、この点をお踏まえになりました。

まだ、檀家であつても加盟しないという方もいるようですが、是非ともご協力下さいますように重ねてお願い致します。

皆様が納めました会費は、蓮華寺の護持だけに止どまらず、広く日蓮宗々門の発展の為に有効に使われています。

護持会費・・・年額六、〇〇〇円【月五〇〇円】以上

②特別ご協力戴けます方には、上限はありません。

※お寺からのお願い

お葬式・ご法事・ご祈祷・霊断等のお申込みは、必ずお寺と打ち合わせの上、日時を決めて下さい。

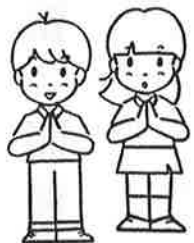
お願い致します。また住所変更があつた場合はお寺にご報告願います。

護持会 『常任評議員』の紹介

- 【会長】山本 基
- 【副会長】三浦 祐一・松尾 拓爾
- 【顧問】阿保 晃明
- 【監事】阿保 廣志・渡辺 栄・小野 豊秀
- 【理事】成田 葉子・佐藤 忠義・小野 正春
- 渡辺 學・渡辺 文教・渡辺 昭二
- 山谷 清文・山本 治男・奈良 重徳
- 山田 兼補・杉淵 昌三・安田 武勝
- 石郷岡総一郎
- 【会計】川越 大おおき

蓮華寺事務員の紹介

- 事務長・斉藤 豊
- 事務員・川越 大
- 齊藤 慶成
- 川越美由紀



お坊さんの紹介

今年度も住職以下六名の少ない僧侶で頑張っていますので、どうか皆様のご協力をよろしくお願い致します。



- 住職・角田堯淳 役僧・對馬章文
- 執事・加藤篤宏 塔堯尊
- 加藤曉宏
- 顧問・角田堯専

☆『位牌壇』の募集！

*お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖様や仏様が今後代々に渡り守られていきます。

*ご命日の時、旅行や諸用などで不在でも、ご予約戴ければ、『位牌壇』の前に追膳をお上げし、またお経もお上げ致します。

*青森では冬期間お墓参りが出来ませんので、『位牌壇』がありますと常にお参りが出来ます。

お焼香のお話

古来より、香は浄らかな信仰の真心が煙にのって仏様に伝えられるという『仏様の使い』、またその香りが自分自身にある仏性を目覚めさせてくれるという『信心の使い』の意味があります。

つまり礼拝する人の心を清浄にする為に炊くもので、あまり煙にむせたり、いぶす様では困るのです。その点では、お焼香をする事も、お線香を立てる事も何ら変わりはありません。

お線香は香木を粉状にして、練り合わせて作る練香の種類であり、またお焼香に用いる抹香まちこうは、香木を細かく砕いたものをいいます。

さてお焼香の仕方ですが、まず導師に合掌一礼いちれいしてから御寶前に進み、御寶前でまた合掌一礼します。

この時、数珠は二環（ふたわ）にして左手にかけておいて下さい。

それから、右手の親指おやぶねと人差し指ひとさしの二本の指の先で軽く香を摘つまみ、他の三本の指はまっすぐにして軽く返らします。

そして香を摘つまんだまま、右の手の平を軽く手前に返

しながら、左手を下に添え、頭を下げ頂戴し、火種ひだねに注ぎます。

これを三回繰り返します。ただし参列者が大勢の時には、ていねいに一回するだけで良いでしょう。

お焼香が終わりましたら、また御寶前で合掌一礼し、同じく導師に合掌一礼します。

三回焼香する由来は、お線香を三本立てると同じ事で、いわゆる

仏・・・さとりを開いた教えの主

(久遠実成の釈迦牟尼佛) 法・・・その教えの中の最高の教え(法華經)

僧・・・その教えを受け継いだ真の僧(日蓮大聖人)の三宝【一回の場合は代表して仏】に帰依する所からきています。

以上、お焼香についてお話をしましたが、色々な本や解説する人によって、多少作法の仕方が違っていてもいいかもしれません。

しかし現在日蓮宗では、この作法に従い、僧侶や檀信徒を指導していますので、皆様もこれに合わせていく様にお願致します。

来月のお知らせ

鬼子母神大祭

七月二日(土)
午後六時半より

法話：日蓮宗青森県宗務所々長
八戸・妙現寺・住職

秋田 堯瑛 上人

*『鬼子母神』様は「家内安全」「身体健全」「子孫繁栄」「安産成就」等を叶えます善神です。

*小さなお子さん、お孫さんをお持ちの方、また出産予定の方は必ずご祈願、ご参拝下さい。

②ご祈禱がありますので、どうか法要の開始時間に合せてご参拝下さい。

また、法要終了後の「法話」も必ずご聴聞下さい。



鬼子母神



大本堂内部改修

勧募金の御礼とご報告

昨年より『大本堂内部改修』の勧募金をお願いしました所、檀信徒の皆様から多くのご浄財を戴きまして誠に有り難うございました。

工事の方は三月をもって無事完成しましたので、ここに勧募金の内訳をご報告致します。

総計 一、六七三、〇〇〇円

工事費

一四、五〇〇、〇〇〇円

以上【二百八十二万七千円】のマイナスとなりましたので、今後お寺の方で返済していく事にしました。

なお、皆様のご芳名は御寶前で祈願し、桐製の仏具箱に奉納し安置しました。

☆『聖徒団会員』の募集!

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職上人が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞『聖徒タイムズ』・寺報等の援助などに活用します。

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

六月の行事

一日(水)『盛運祈願会』 午後一時より

・毎月のお守り【霊神符】の交換の日です。

・必ずお勤めに参拝し、お守りを交換しましょう。

・聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。



十一日(土) 甲子【大黒様の日】 朝のお勤め中

十三日(月)『日蓮大聖人ご報恩会』 午後一時より

・お経 如来神力品第二十一(訓読・日本語読み)

・お経 如来寿量品第十六(真読・漢字読み)

・日蓮大聖人様へのご報恩の為に参拝しましょう。

十八日(土) 檀信徒研修会【唱題行】 午後七時より

十九日(日) 妙見小祭 朝のお勤め中

二十六日(日)『聖徒団総会』 午前八時集合

☆奉仕のお知らせ

二十六日(日)『聖徒団総会』

◎教宣部男女は午前七時半集合

*教宣部員は『聖徒団総会』に率先して参加し、またお手伝いもよろしく願います。

二十九日(水)『鬼子母神大祭』の準備

◎教宣部男女 午前九時より

*大本堂の幕、祭壇、のぼり、ちょうちん等の掲揚

(注)『鬼子母神大祭』は大行事で、準備等が大変ですの

で、部員の方は必ず、また檀信徒の方でご奉仕戴ける方は時間までご集合下さい。

奉仕部長・山田兼輔 伝道部長・小野正春

教宣部長・杉淵昌三

☆十三日のお勤めに参拝しましょう!

毎月十三日 午後一時より

②『十三日のお勤め』の【カセットテープ・CD・お経本】は事務所にて販売しています。

来月のお知らせ

鬼子母神大祭

七月二日 (土)

午後六時半より



法 話：日蓮宗青森県宗務所々長
八 戸・妙現寺 住 職

秋田堯瑛上人

- * 鬼子母神は家内安全・諸願成就を叶え、また子供の発育を育む大切な守護神です。
- * 檀信徒の皆さん、小さなお子さん、お孫さんをお持ちの方、また出産予定の方も必ずご参拝下さい。

- 一 般 御祈願・・・千 円 (読み上げ・お札)
- 特 別 御祈願・・・二千元 (読み上げ・木札)
- 一 般 御法楽・・・千 円 (読み上げ・お札)
- 鬼子母神御神体・掛け軸の御法楽・・・二千元
(読み上げ・お札)